

Book Guide



新井佐市編
スポーツ柔道新聞
 (スポーツタイムス)
 1950年～1953年 全3巻
 企画責任編集 解説 II
 矢野裕介 (愛知淑徳大学教授)
 (株) クレス出版



大日本武徳会武道専門学校を卒業した新井佐市(1908～1967)が、戦後、私財をなげうって、約3年にわたりタブロイド版の定期新聞「スポーツ柔道新聞」およびのちに改称した「スポーツタイムス」を刊行した。期間は1950年3月15日号(創刊・第1号)～1953年2月15日号(終刊・第36号)。その全号を収集し、所蔵するのが愛知淑徳大学教授の矢野裕介氏であり、氏は、8月末に発売された復刻版の「刊行のことば」で次のように触れている。

「当該新聞の特徴は、これまで武道史上において空白期とされてきた占領期を含む1950年前半のスポーツとしての武道の実態を具体的に伝える一級史料であり、その原本は官見する限り他に見当たらないという点に尽きる」

戦後GHQ占領下で禁止されてきた武道はスポーツとして生まれ変わることによってその命脈を保ってきたが、CCD(民間検閲局)による検閲が解かれて間もない時期に発行された本紙には、占領下における「スポーツ柔道」や「スポーツ剣道」をはじめとする「スポーツ闘技」の実態が豊富に伝えられており、編者の矢野氏も正史に記載されていない大会記録や先行研究を覆す新事実の数々を随所に見出している。「幻の柔道新聞」の復刻により、武道史における空白期の研究に拍車がかかる可能性が多分にある。

書籍は受注制のオンデマンド版で、タブロイド紙版をA4版に縮小。納期に2週間～1カ月かかる。本体52,800円(税込58,080円)。

別途、電子書籍は3巻に分けられ、3巻セットの場合は本体48,000円(税込52,800円)。分売の場合は第1巻(1号～10号)が本体15,500円(税込17,050円)、第2巻が(11号～25号※13,15号欠)が17,000円(税込18,700円)、第3巻(26号～36号)が15,500円(税込17,050円)となっている。お問い合わせは、プラットフォームである丸善雄松堂(MeL)、紀伊国屋書店(KinoDen)、または発行元の株式会社クレス出版まで。